

「人」と「まち」をつなぐ

エビの

Ebino city Public relations

広 報

12 2014
DEC
vol.578

特集◎定住対策

定住促進がえびの市を変える



今月の掲載記事

平成 25 年度決算報告

CIVIC NEWS

まちのわだい

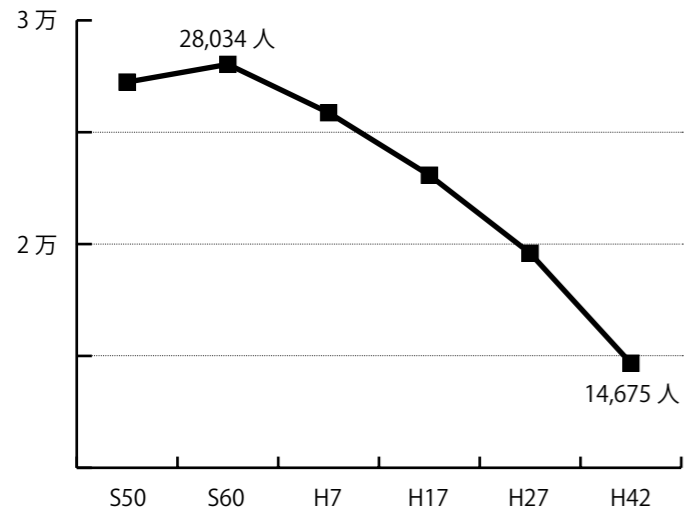
Face 人 徳持 ナリ子さん

うまかもん「コテージパイ」

特集◎定住対策 定住促進が えびの市を変える

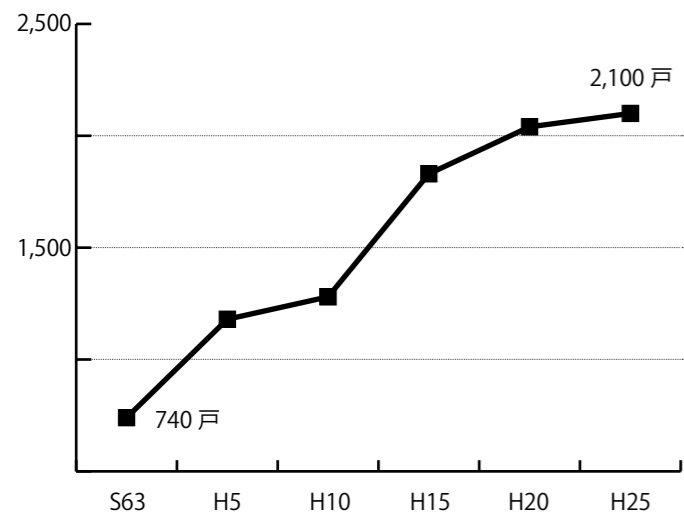


○えびの市の人口の推移・推計



※平成12年度までは、総務省国勢調査。
※平成27年度以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の市町村別将来推計人口（H20年12月推計）」

○えびの市の空き家の推移・推計



※平成10年、15年、20年、25年の「住宅・土地統計調査」と昭和63年、平成5年の「住宅統計調査」を参照

近年、都市部を離れ、のんびりと過ごしながら、人生を楽しみ、生活の質を高めようという人が増え、田舎での生活が見直されつつあります。また、「田舎暮らし」や「自然志向」といった考えの中で、グリーンツーリズムといった田舎での生活をつうじた活動を再評価する声も高まっています。そういった中、U・J・Iターンなどで、都会から田舎に移り住む人たちが、全国的に増えてきています。

交流促進を図るための施策が検討されています。一方、地方では、過疎化・少子高齢化の進展、荒れた田畑・空き家の増加などの深刻な問題が山積みです。こういった問題を抱える自治体では、この「ふるさとへの回帰」の流れを的確にとらえた新たなまちづくりが求められています。

えびの市では、緑豊かな自然と、先人の培ってきた貴重な歴史、文化、伝統を受け継ぎ、魅力的な「住みたいまち」を目指しています。市民と行政が力を合わせ、市外から多くの人やモノを呼び込むためにはどうすればよいか、一緒に考えてみましょう。

○減り続ける人口

えびの市の人口は、1985年（国勢調査）時の2万8034人をピークに減少し続け、2014年4月1日現在では、2万40人となりました。ピーク時から約8000人も人口が減少しています。宮崎県の統計調査でこれからのえびの市の人口の推移を見ても、2020年には、1万7875人、2030年には、1万4675人になると推計されています。

○定住促進でまちづくりを

えびの市では、「住んでみたい、住んでよかった」といわれる住み良い環境づくりでは、都会に住む人たちの「田舎で暮らしたい」という新たな生活志向を捉え、そのための受け皿づくりを進めています。

「住んでみたい、住んでよかった」といわれる住み良い環境づくりでは、都会に住む人たちの「田舎で暮らしたい」という新たな生活志向を捉え、そのための受け皿づくりを進めています。

市の移住・定住者への対策

市では、宮崎県が主催する首都圏等での「移住相談会」に参加するなど、えびの市への「移住・定住」の促進に積極的に取り組んでいます。

移住相談会では、来場者から「住む場所はどうか探せばいいのか」「どういった支援があるのか」などの質問を受けます。

そういった移住を考えている人のニーズに応えるため、市では、移住・定住者への支援の充実を図っています。

○空き家バンク

空き家や空き地が増加し、十分に管理されずに放置されると、周辺環境の悪化や地域コミュニティの低下につながります。その一方、空き家は、住まいとしてだけでなく、さまざまな形でまちづくりの資源として活用できます。

えびの市では、そういった空き家や空き地の賃貸・売却を希望する所有者に、物件情報を登録してもらい、インターネットをつうじて、えびの市への移住・定住を希望している人に空き家

情報を発信する「空き家バンク」を行っています。

空き家バンクを活用し、定住・移住を希望する人が空き家に住み、地域住民が増えることで、経済効果や地域コミュニティの醸成など、地域の活性化につながります。

【登録ください。空き家バンク】

空き家バンクへの登録は、無料です。えびの市内に空き家・空き地を所有している人であれば登録できます（※ただし、不動産のあつせん・仲介業務を行う人は登録できません）。空いている土地や家屋がある場合は、お気軽にご利用ください。

☎ 市企画課政策係
35-1111（内線321）

○空き家改修費用を助成

市では、空き家バンクに登録された空き家について、市外からの移住者と賃貸借契約を結び、市内業者を利用して家屋の改修等を行う場合に、費用の一部を補助します。

【補助対象者】 空き家バンクに、賃貸を目的として空き家を登録している人

【補助対象事業】 台所や風呂等の修繕、内装や屋根等の改修、家財道具の運搬、廃棄、屋内の清掃など

【補助金の額】 補助対象事業に係る費用の2分の1（上限40万円）

☎ 市企画課政策係
35-1111（内線321）



11月1日、東京都ABCアットビジネスセンターで行われた「平成26年度宮崎県移住相談会」

○えびの市の主な移住・定住支援策

えびの市の定住支援には、「子育て・教育に関する支援」「健康に関する支援」のほか、以下の支援があります。

○住宅取得定住促進支援金

自己の居住を目的に住宅を取得（新築・新規購入）した場合に、経費の一部を2回に分けて住宅取得支援金として交付しています。市外からの移住、中学生までの子どもを扶養している場合は、加算金があります。

【支援金額】 取得経費の10%

※土地代は、含みません。

※市内業者を利用した場合は、限度額50万円

※市外業者を利用した場合は、限度額30万円

【問い合わせ先】

市財産管理課住宅係

☎ 35-1111（内線343・344）

○住宅リフォーム促進事業補助金

自己が所有し、居住の用に供する住宅を、市内の施工業者を利用して改修工事を行う場合に、その経費の一部を補助します。

【補助金額】 経費の20%・上限15万円

【問い合わせ先】

市観光商工課企業誘致・商工振興室

☎ 35-1111（内線333）

○お試し滞在助成金

えびの市への移住を目的として、住居または仕事を探す活動等を行うため、えびの市国際交流センターに宿泊した場合に、滞在費の一部を助成します。

【助成金額】 使用料の1/2以内・上限5日分・同一年度内1回限り

【問い合わせ先】

市企画課政策係

☎ 35-1111（内線321）

○えびの市定住促進サイト「来んせえびの」

このサイトでは、えびの市の魅力や空き家バンクの情報など、移住・定住に向けた最新情報が掲載されています。

<http://www.ebikyan.jp/>

移住者に聞くえびのの魅力



持永さんの裏山では、タケノコ掘りの体験などさまざまな農業体験ができます。



上大河平にある農家レストラン「若竹の里やまぶどう」。田村さんが作った野菜を中心にした料理が味わえます。



芋畑地区にある「米ちゃんハウス」。都市部の小中高校生の修学旅行先として、年間約40人の受け入れを行っています。



地域の高齢者や常連客が訪れ、料理はもちろん、今では、お茶を飲みながらのコミュニケーションの場ともなっています。

「自給自足の生活がしたい」とえびの市へ

田村啓三さん・あつ子さん

私の出身は、福岡県で、えびの市は、妻の出身地です。私は48歳のとき、「自給自足の生活がしたい」と福岡での仕事を辞め、平成12年にえびの市に移住してきました。最初は、妻の手づくりパンの販売と私は、野菜づくりを始めました。

7年前から料理好きの妻が主体で、農家レストラン「若竹の里やまぶどう」をやっています。野菜は、私が作ったものを使っています。野菜は道の駅等で販売もしています。私の一日のほとんどは畑仕事です。言いながら、いろいろなことをやっています。

移住したてのころは、いままでの常識・文化があまりにも違ってしまいました。いざ住んでみると、少し時間はかかりましたが、自然豊かなえびのの土地で作られる野菜のおいしさや、人の温かさなどを感じ、毎日を楽しんでいます。今は、住めば都です。

年金生活するまでは、妻に少し苦労をかけますが、今の暮らしは、お互いが好きなことをやっているので満足しています。

これからえびのに移住を考えている人、特に、若い人は、自分の生活を確保できる仕事を考えることが大事だと思います。

「空気と水のおいしいところに住もう」とえびの市へ

持永忠雄さん・米さん

私の出身は、えびの市で、妻は、曾於市出身です。高校卒業後、愛知県で31年間、働いていました。空気と水のきれいなところに住んで、時間を自分のために使い、自分の好きなことをやりたいと愛知県での暮らしの中で考えていました。平成12年にUターンを決断。えびの市での暮らしが始まりました。

戻ってきた時は、住める場所と自給自足ができる場所を妻と二人で作ろうと、家づくりと田畑づくりから始めました。家は、木の切り出し作業から据付まで、妻と楽しみながら、一年半で作り上げました。今では、その家を「米ちゃんハウス」と名前をつけ、農家民泊をしています。農家民泊にくるお客様に、農業を体験してもらい、えびののおいしい空気と水、そして手づくりの野菜などを味わってもらっています。

えびの市には、霧島錦江湾国立公園があり、大自然の中にあるまちなとしての魅力があります。農家民泊を通じて、その魅力を発信していきたいです。これから移住を考えている人は、最初の一步を踏み出すのに勇気がいると思います。その一步を踏み出す手助けができればと思います。

市民一丸となった 移住・定住の取り組みで 活力あるえびの市を

人口減少や高齢化の進行、社会経済状況の変化などを背景に、えびの市でもまちの活力が減退しつつあります。特に、若者を中心とした人口流出は、まちづくりにおいて大きな問題です。そのような中、えびの市では、農村社会を基盤とした住民同士の絆やコミュニティが今も育まれています。市民アンケートでも、6割の市民が何らかのかたちでまちづくりに参加したいと回答しています。この思いと地域の絆を、まちづくりへとつなぐことで、市民と行政との協働によるまちづくりが一層進展します。

また、えびの市には、豊かな自然環境など魅力的な生活環境と宮崎、鹿児島、熊本に近いという立地条件があります。田舎暮らしを求める人たちの定住先として、有利な条件を備えています。さらに、市では、「子育て支援」「教育環境の整備」「市内雇用の創出」「地域住民との交流促進」など地域の活性化を図っていく政策を進めています。

この「住民同士の絆やコミュニティ」「有利な条件」「市の政策」は、定住・移住を考えている人にとって魅力になると捉え、市では、積極的に移住・定住対策を行っています。

市が移住・定住対策を進めています。が、えびの市に1人でも多くの移住・定住者を増やすには、地域や市民の理解と協力が必要です。何気に見えている風景などでも、都市部の人にとっては魅力になります。

そういったえびの市の魅力を地域や市民が発見し、県内外の人に発信することで、「えびの市に遊びに行ってみたい」「えびの市に住んでみたい」という人を増やします。

都市部の住民との交流を増やすことで、地域の活性化を図ることができま。都市部からの移住者がえびの市に住むことは、人口の増加につながるばかりではなく、山間地での空き家対策、自給自足などに伴う遊休農地の活用など、過疎化等に伴う課題解決につながります。さらに、全国的に増えている団塊の世代の移住・定住を視野に入れることで豊かな経験や知識、さまざまなネットワークを産業振興の分野などで活用することが期待できます。

地域では、移住・定住者を地域の一員として温かく迎え入れる環境づくりも必要です。地域に移住・定住してきた人がいる時には、日ごろから近所付き合いなどで、コミュニケーションをとるなど、地域に溶け込みやすい環境づくりを心がけましょう。

地域や市民、行政が、移住・定住に積極的に関わっていくことは、地域全体の保全や活性化の観点からも必要です。市民一丸となった移住・定住への取り組みで活力あるえびの市を目指しましょう。

目的別の歳出の状況 ※()は前年度比

- ◎**議会費**・・・1億4,539万3千円(5.8%減)
議会の活動に要する経費です。
- ◎**総務費**・・・23億5,497万円(11.9%増)
市有財産の維持管理、戸籍、統計、徴税、選挙、職員の人事などに要する経費です。
- ◎**民生費**・・・38億3,699万5千円(2.3%増)
社会福祉(身体障害者・高齢者・児童に関する福祉)や生活保護などに要する経費です。
- ◎**衛生費**・・・8億8,437万7千円(4.3%減)
市民が健康で衛生的な生活環境を保持するためや、ごみの処理などに要する経費です。
- ◎**労働費**・・・4,799万7千円(62.9%増)
労働者のための施設の管理・雇用対策などに要する経費です。
- ◎**農林水産業費**・・・7億2,352万4千円(30.1%減)
農業委員会や、農業・畜産・林業の振興などに要する経費です。
- ◎**商工費**・・・2億8,668万5千円(15.4%増)
商工業の振興や、観光事業、企業誘致などに要する経費です。
- ◎**土木費**・・・6億5,081万9千円(14.2%減)
道路の新設や維持管理、市営住宅の維持管理などに要する経費です。
- ◎**消防費**・・・3億3,340万9千円(4.8%増)
消防や災害対策に要する経費です。
- ◎**教育費**・・・6億2,424万9千円(7.5%減)
小・中学校、教育委員会、社会教育や、市内体育施設の維持管理などに要する経費です。
- ◎**災害復旧費**・・・1億6,432万8千円(148.5%増)
災害によって生じた被害の復旧に要する経費です。
- ◎**公債費**・・・8億4,161万3千円(3.5%減)
市が借りているお金の返済に要する経費です。
- ◎**合計**・・・108億9,435万9千円(0.4%減)

用語の説明

- 【**地方交付税**】地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行できるよう、一定の基準により国を通じて交付されるお金。
- 【**国庫支出金**】国から地方自治体に支出される補助金や委託金。
- 【**地方債**】市がさまざまな事業を行う時、長期にわたって借りるお金。
- 【**自主財源**】市が自ら徴収または収納できる財源。市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入など。
- 【**依存財源**】国や県により交付されたり、割り当てられたりする財源。地方交付税、国庫・県支出金、地方譲与税、地方債など。
- 【**義務的経費**】歳出のうち、その支出が義務付けられ、任意に削減できない経費。人件費、扶助費、公債費。
- 【**投資的経費**】歳出のうち、その支出が建物、学校、道路など、資産形成に向けられる経費。
- 【**人件費**】市職員給与、市議会議員・各種委員報酬など。
- 【**扶助費**】法令に基づき、被扶助者に支出される経費。児童手当、医療扶助、教育扶助など。
- 【**普通建設事業費**】投資的経費のうち、道路、橋梁、学校、庁舎等公共用または公用施設の新設増設等の建設事業に要する経費。

■問い合わせ先
市財政課財政係
☎ 35 - 1111 (内線 381)

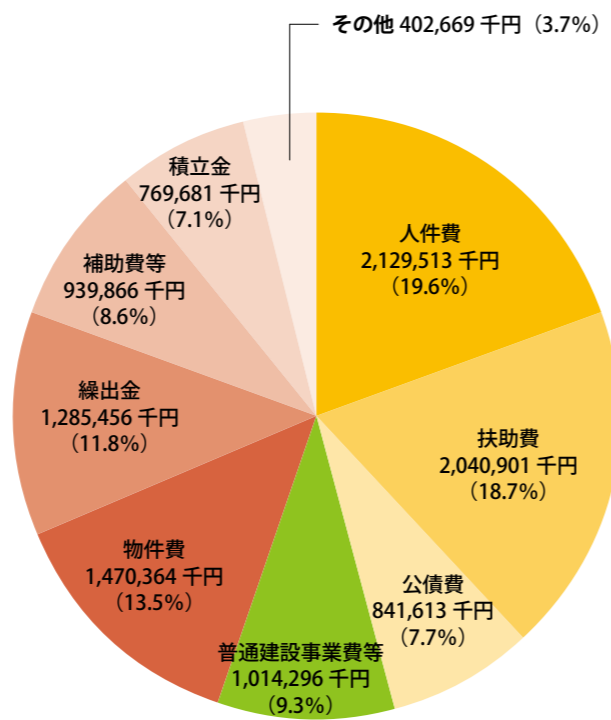
平成 25 年度

決算

一般会計 歳出 総額

108 億 9,435 万 9 千円

対前年度比 0.4% 減



オレンジ：義務的経費 緑：投資的経費 赤：その他の経費

当てられたりする依存財源に分けられます。歳出は、普通建設事業費、繰入金などの減により、対前年度比0.4%の減となりました。歳出を性質別に大別すると、人件費・扶助費・公債費の合計である義務的経費、普通建設事業費・災害復旧事業費の合計である投資的経費、物件費・繰入金・積立金・補助費等などのその他の経費に分けられます。

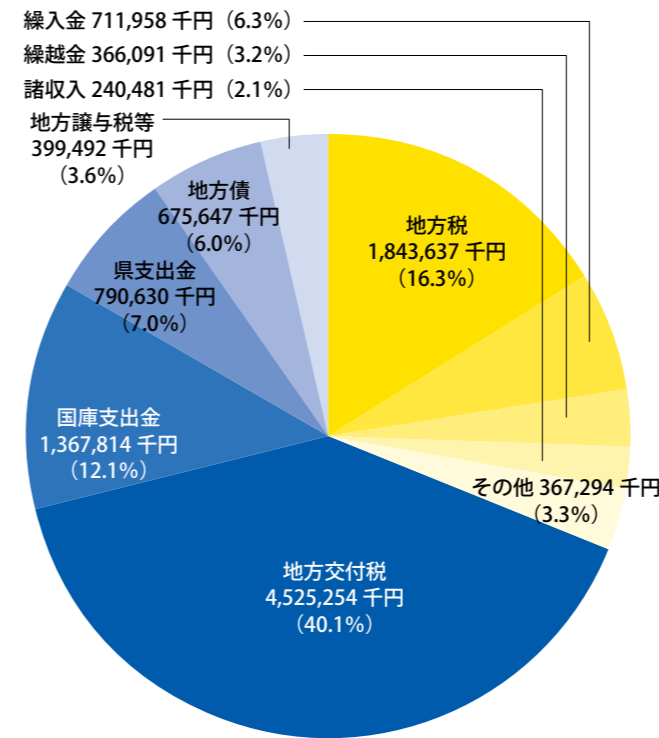
報告

【地方財政状況調査】

一般会計 歳入 総額

112 億 8,829 万 8 千円

対前年度比 0.1% 減



※()は構成比 黄：自主財源 青：依存財源

平成25年度一般会計の決算状況は、歳入総額112億8,829万8千円、歳出総額108億9,435万9千円で、差し引き3億9,393万9千円となりました。歳入は、県支出金、地方債などの減により、対前年度比0.1%の減となりました。歳入は、市が自ら徴収または収納できる自主財源と、国や県から交付されたり、割り

平成25年度 一般会計の決算状況

特別会計・企業会計決算

【単位:千円】

区分	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	3,731,569	3,483,791
後期高齢者医療特別会計	611,330	610,364
介護保険特別会計	2,887,503	2,883,052
介護サービス事業	21,309	20,988
観光特別会計	30,342	30,342
水道事業会計	320,599	305,749
資本的収支	124,030	307,535
病院事業会計	772,754	883,981
資本的収支	22,207	38,017

国民健康保険のように、特定の人たちの相互扶助を目的とした事業は、原則として、利益を受ける人たちが負担するお金で運営します。そのため、一般会計とは別の「特別会計」となっています。

市民負担の状況

【単位:千円】

区分	決算額	一人あたり	一世帯あたり
市民税(個人)	515,508	24	51
固定資産税	934,477	44	93
軽自動車税	66,100	3	7
市たばこ税	142,617	7	14
入湯税	4,716	0.2	0.5

住民基本台帳人口21,087人、10,016世帯で算出。
※滞納繰越分を除きます。
※各税目は、納める対象者が決まっており、各個人の税負担額はそれぞれ違いますが、ここでの一人・一世帯あたりの金額は、単純に決算額を人口・世帯数で割って算出しています。

財産の状況

◎公有財産、物品

区分	面積・数量等
土地	10,320,693.58㎡
建物	137,470.75㎡
物品	物品のうち公用車136台

◎債権、基金

【単位:千円】

区分	24年度末残高	増減	25年度末残高
有価証券	16,644	0	16,644
出資による権利	55,617	0	55,617
債権	453,421	-3,460	449,961
基金	7,251,424	150,118	7,401,542

市債の借入残高の状況

【単位:千円】

区分	24年度末残高	増減	25年度末残高
一般会計	7,337,545	-68,016	7,269,529
水道事業会計	1,023,518	51,271	1,074,789
病院事業会計	34,217	-6,169	28,048
一時借入金	-	-	-

特別会計・企業会計決算、市民負担の状況、財産の状況は【平成25年度決算書】

CIVIC NEWS

市政ニュース

県立飯野高等学校支援事業 飯野高校入学希望者を支援

市では、平成27年度飯野高校入学希望者などを対象に支援を行います。これは、えびの市で唯一の県立高校である飯野高校の魅力を高め、入学者を増やすために行うものです。

この事業では、平成27年度入学希望者で成績優秀と認められる10人を対象に、奨学金の給付を行います。市外からの入学者10人に対しては、寮費等の支援を行います。

生徒の大学等への進学や公務員・企業への就職活動などの支援として、市がそれぞれの進路に合わせた外部講師を雇い、課外授業を行います。課外授業を行うことで、飯野高校生の学力の底上げと専門的知識の向上を図ります。

課外授業は、学校の授業とは別に行います。受講できるのは、全生徒です。

助成を行います。助成対象は、全生徒です。

11月29日、飯野高校で平成27年度県立飯野高等学校支援事業説明会が行われました。説明会には、市内外の中学生と保護者42組、約100人が参加しました。参加者は、平成27年度から始まる飯野高校支援事業の内容を熱心に聞いていました。

☎ 市学校教育課総務係
35・1111(内線411)



支援内容の説明を受ける参加者

■主な支援内容

平成27年度県立飯野高等学校支援事業の主な内容を紹介します。

□給付型の奨学金制度で支援

中学校の校長から推薦を受けた成績が優秀と認められる入学者に対して、3年間奨学金を給付します。

【定員】10人
【支給額】毎月2万円 ※1人総額72万円

□検定料等の助成

漢字検定や英語検定、小論文対策等の学力向上につながる検定料金を助成します。

【対象となる試験】
漢字能力検定、実用英語技能検定、全経簿記検定、全商ビジネス文書検定、全商情報処理検定、秘書事務検定、サービス接客検定、食物調理検定、被服製作検定、危険物取扱者 など

□進学・就職活動を支援

大学や専門学校への進学希望者、公務員や企業等への就職希望者に対して、専門の外部講師による課外授業を実施します。

※成績優秀者で、自宅からの通学が困難な市外からの入学者に対しては、寮費や入学準備金等の支援も行います。

宝くじ助成でコミュニティ活動備品を整備 地域の健全な発展を応援

一般財団法人自治総合センターの宝くじの助成を活用し、市中部自治会(加久藤地区)にグラウンドゴルフの道具一式などが整備されました。

今回整備されたのは、クラブ、ボール、ホールポスト、テント、プロジェクタ、スクリーン等です。地域でのグラウンドゴルフ大会等で利用できます。

道具等は、加久藤地区コミュニティセンターに保管してあります。利用する際は、

事前に同センター(☎35・1755)にご連絡ください。
※一般財団法人自治総合センターでは、コミュニティ活動備品の整備等に対して助成を行い、地域社会の健全な発展などに寄与するための事業を行っています。



宝くじのマスコット



整備されたグラウンドゴルフ道具一式など

平成26年1月にPED発生 防疫体制は万全ですか

平成26年1月に、えびの市内でウイルス性の豚流行性下痢(PED)が発生しました。

県内でも多くの農場でPEDの発生が確認されました。全国では、現在もPEDが確認されている農場があります。養豚農家の皆さんは、家畜の健康状態の観察と飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、ウイルスの侵入防止に万全を期すようお願いいたします。

【毎月20日は、消毒の日】
毎月20日は、県下一斉消毒

の日です。畜舎の消毒、消石灰散布、踏み込み消毒槽の点検、畜舎周囲の消毒を心がけましょう。

【市民の皆さんへ】
不用意に農場へ立ち入らないようにしてください。やむを得ず農場を訪問する際は、農場主の許可のもと、消毒の徹底に協力ください。

☎ 市畜産農政課畜産振興室
35・1111(内線222)
☎ 都城家畜保健衛生所
0986・62・5151



防疫の徹底をお願いします



えびの高原アイススケート場がオープン
冬のえびの高原を満喫

11月29日、えびの高原アイススケート場で「アイススケート場開き」が行われました。安全祈願祭のあと、訪れた約200人の来場者は、さっそく初滑りを楽しんでいました。

会場では、スケート教室が行われました。初めは立つことで精いっぱいだった人も、教室の終わりには場内をさっそうと滑っていました。

霧島市の時任悠花さん（9歳）は、「もっと滑りたいです」と話していました。



「元気な農業をめざす会」が受賞を報告
えびの産“にこまる”が金賞

11月28日、「元気な農業をめざす会」の会員13人が市長を訪問。同会が作った米「にこまる」が第16回米・食味分析鑑定コンクールで金賞を受賞したことを報告しました。

このコンクールは、国民の健康維持に最適な米作りを推進することを目的に「米・食味鑑定士協会」などの主催で行われたものです。

同会は、都道府県代表の部に出品。全41点の中から最高点の7票を獲得し、金賞に選ばれました。

11月8日、飯野地区コミュニティセンター駐車場で「えびの消防消防フェア」が行われました。フェアには、飯野地区の幼稚園、保育園の園児など約170人が参加しました。

このフェアは、子どものうちから防火の意識を持ってもらい、災害発生の防止につなげようと、えびの消防署が秋季火災予防週間に合わせて行ったものです。

参加者は、消火器による消火やAEDの操作などを体験しました。

えびの消防署「消防フェア」

防火の意識を高める



12月1日～5日の5日間、市相撲道場で大相撲武蔵川部屋の合宿が行われました。合宿には、武蔵川親方（元横綱武蔵丸）と弟子7人が参加。稽古で汗を流しました。

合宿中には、市内の老人福祉施設などを訪問。市民との交流を深



武蔵川部屋がえびの市で合宿

市民との交流を図る

めしました。

4日には、力士との相撲を体験してもらおうと飯野小学校で「わんぱく相撲」が行われました。

加治佐尊さん（2年生）は、「力士になりたいと思いました」と話していました。



商工会工業部会がボランティア

きれいになった施設で快適に

11月28日、商工会工業部会の会員9人が、養護老人ホーム真幸園内にある庭木のせん定のボランティアを行いました。

このボランティアは、施設利用者に快適に過ごしてもらおうと行われたものです。会員は、高所作業車を使い、日ごろは手の届かない高い木の枝を落としました。

福元英雄部会長は、「市内の公共施設などでも奉仕活動を積極的にやっていきたい」と話していました。



第10回えびの市米・食味コンクール
米の品質向上を目指す

11月17日、第10回えびの市米・食味コンクールがえびの市農協本店で行われ、市内から170点の応募がありました。

審査では、農業関係者など約100人の審査員が、外観、香り、味などを評価しました。

審査の結果、「ヒノヒカリ」の部は新久保一夫さん（下大河平）、「にこまる」の部は東脇彰さん（大明司）、小学校の部は上江小学校、団体の部は下大河平地区が最優秀賞に輝きました。



精神保健福祉の向上に尽力

「県知事賞をもらえるとは、夢にも思っていませんでした。うれしくて、床の間に飾って毎日眺めています」と話すのは、平成26年度精神保健福祉事業功労者として宮崎県知事賞を受賞した徳持ナリ子さん（永山）です。

徳持さんは、平成7年に精神障がい者家族会『ひかり家族の会』を発足。平成23年から、同会の会長を務め、えびの市内の精神保健福祉の向上に尽力しています。今回の受賞は、その功績が称えられたものです。「この受賞で、多くの人に『ひかり家族の会』の存在を知ってもらいたいです」

きっかけは子どもの病気

徳持さんが精神障がい者と向き合うきっかけとなったのは、長男を襲った病気でした。「高校を卒業したばかりの長男が、突然、頭をひどく痛がるようになりました。それと同時に、ふさぎ込む日が増えました。私は、心配で病院に連れていきました。診断した医師から長男は、統合失調症といわれました」

統合失調症の長男との向き合う術がわからない徳持さん。主治医からコミュニケーションをよくとるように言われたそうです。「仕事や家事の空いた時間などで、長男とコミュニケーションをとりました。少しずつですが、

長男との会話も増えていきました」

コミュニケーションをとるだけでは、症状の改善には限界があるなか、市内で同じ子どもを持つ保護者と出会いました。「その保護者は、子どもの症状を改善しようと一生懸命でした。話を重ねるうちに、子どものために私たちにできることがないかを考えました」

徳持さんたちは、すぐに行動を起こします。「障害のある子を持つ親や家族は、いろいろな悩みを抱えています。そういった人の心よりどころにしてもらえればと、『ひかり家



精神障がい者のために

族の会』を立ち上げました」

「周りの目を気にする保護者を説得するのは時間がかかりました。何度も家を訪ねて説得し、やっと会員になってもらいました。今では、8人で活動をしています」と発足当時を振り返ります。

同会では、毎月第4金曜日に図書館で「精神障がい者当事者会」と『喫茶ふら〜つと』を行っています。「喫茶ふら〜つと」では、いれたてのコーヒーが楽しめます。参加者も来場者との会話を楽しみにしています。ぜひ、一度、『喫茶ふら〜つと』にお越しください」

ひかり家族の会を残したい

発足から約20年が過ぎる同会は、会員の高齢化などで、存続の危機にさらされています。「精神障がい者の福祉の重要性が叫ばれる中、この会をなくしたくありません。会に興味を持った人は、見学でも構いませんので一緒に活動してみませんか」

ひかり家族の会の活動に興味のある人や一緒に活動をしたいという人は、同会事務局（☎35・2014）までご連絡ください。



Profile
とくもち・なりこ／永山
／81歳／趣味：読書、
ニュースを観ること

今月紹介するのは、国際料理教室で作った「コテージパイ」です。

コテージパイは、ひき肉をトマト風味で煮込み、パイ生地を使わずにじゃがいもをのせて焼きあげるイギリスの家庭料理です。コテージパイは、じゃがいもの甘さとスパイシーな牛ひき肉の相性が抜群な一品です。

料理のポイントは、中に入れるひき肉を既製品ではなく、スライス状の肉を細かく切って使うことです。肉の食感がしっかりしておいしさを引き立てます。また、具材を炒める際に出た油を取り除き、油っこさをなくすことでよりおいしくなります。



じゃがいもの甘さとスパイシーな牛ひき肉の相性が抜群な一品

今月の一品 コテージパイ

Recipe レシピ

【材料】(6人分)

牛ひき肉 100g、コンソメパウダー 小さじ2、植物油少々、ジャガイモ 3個、牛乳10ml、バター8g、塩コショウ少々、A: タマネギ1個、ニンジン1本、パセリ1房、マッシュルーム4~6個、インゲンマメ10本、グリーンピース半カップ、粒コーン半カップ、トマト100g

【作り方】

①ジャガイモを小さく角切りにしてゆでる。
②牛ひき肉に塩コショウをまぶし、炒める。
③細かく切ったAを炒め、味を付ける。
④ゆでたジャガイモにバターと塩コショウを加えてなめらかになるまで混ぜる。
⑤②~④をグラタン皿にのせ、180℃のオーブンで10分程度焼く。



【紹介者】マックスウェル・アンドレさん、桂子さん

目指せ！世界ジオパーク認定



環霧島 探訪

6月号から「霧島七景」と題し、環霧島圏域の「霧島山絶景ポイント」などをリレー形式で紹介していきます。今月は、都城市です。

天文台からみる霧島山

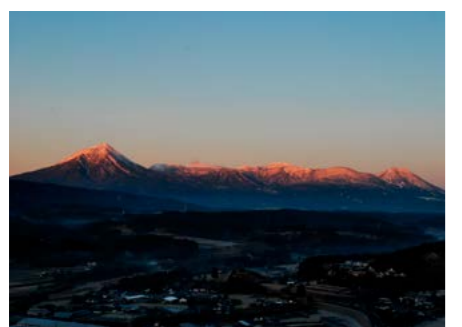
都城市は、東西に35・9km、南北に36・1kmと宮崎県内で2番目の面積を誇ります。そのこともあり、都城市から見る霧島連山は、見る場所によつてその土地ならではの表情を見せてくれます。

都城市の北部に位置する高崎町には、たちばな天文台



環霧情報

環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。



朝焼けに染まる霧島山



蓑部樹生さん

☎ 0986-23-3174
問 都城市秘書広報課

があります。そこで星の案内役をしている台長の蓑部樹生さんは、雲海と月やISS（国際宇宙ステーション）が映り込んだICOMなど、お気に入りの風景を写真に収めています。

特に蓑部さんのお気に入りには、雪化粧した霧島山だそうです。「朝日で赤く染まる様子が一番ですね。雪が降り積った翌朝、日の出から10分ぐらいのわずかな時間、神々しい表情をみせてくれます」

霧島山をこよなく愛する蓑部さん。「今後も四季折々に姿を変える霧島山の景色を撮り続けたい」と意気込みを見せていました。

EVENTS OF KANKIRISHIMA

曾於市



鬼追い

- 日時=1月7日(水) 午後7時~
 - 場所=熊野神社
 - 内容=男鬼、女鬼、子鬼の三匹が境内の鬼堂から飛び出し、熊野神社領域を暴れまわります。鬼が暴れるほどその年は、五穀豊穡になると言われています。
- ☎ 曾於市教育委員会社会教育課
☎099-482-5985

都城市



みやこんじょ肉丼グランプリ

- 開催日=1月17日(土)~1月18日(日)
 - 時間=午前10時~午後4時
 - 場所=地場産業振興センター
 - 内容=「豚」をテーマにした肉丼グランプリ。地場産品販売やステージイベント等も行われます。
- ☎ 都城圏域地場産業振興センター
☎0986-38-4561

狩猟事故に注意を



狩猟期間中は、狩猟者が山間部等で猟銃による狩猟を行っています。全国では、狩猟期間中に猟銃で撃たれてケガをしたり、亡くなったりする事故が発生しています。

この期間中に、ハイキングや農作業などで山中に入る時は、遠くからでも人だと分かるような明るく目立つ服を着用し、周りから見やすい場所で行動するよう心がけましょう。

○狩猟期間

【イノシシおよびニホンジカ】

～平成27年2月15日（日）

【イノシシおよびニホンジカ以外の狩猟鳥獣】

～平成27年3月15日（日）

11月の交通事故発生状況	人身	6件	本年累計	87件
	物件	33件	本年累計	310件

年末年始も火の用心



年末年始の準備で何かと慌ただしい時期となりました。休日も外出などで家を空けることが多くなります。

この時期は、暖房器具の消し忘れなどで、火災の発生が増加する傾向にあります。かけがえのない命や財産を火災から守るためには、「寝タバコは絶対にしない」「ストーブ等の近くには燃えやすいものを置かない」「ガスコンロ等から離れる時は必ず火を消す」といった点に注意し、火災を起こさないように心がけましょう。

忙しい時こそ、火の取り扱いには細心の注意を払い、命や財産を火災から守りましょう。

11月の活動状況 【えびの消防署管内】	火災	1件	年計	7件
	救急	81件	年計	788件

あんしんねっと

住み慣れた場所で安心して暮らすために



介護保険利用者を定期的に訪問しています

安心して暮らせる地域づくり

市長寿介護課内には、高齢者やその家族の相談窓口として地域包括支援センターがあります。「介護保険の使い方がわからない」「物忘れが多くなって心配」「足腰は痛いけど、一人暮らしを続けたい」「身寄りがなく将来が不安」などの相談を受け付けています。どんな悩みでも構いません。一人で悩まず、同センターに連絡ください。地域の身近な窓口として市内4か所に在宅介護支援センターがあ

ります。在宅介護支援センターも高齢者の相談窓口です。連絡を受けると、センターの職員が自宅を訪問して相談を受けけます。定期的な一人暮らしの高齢者宅を中心に訪問しています。在宅介護支援センターは、地域包括支援センターとともに住み慣れた場所で安心して暮らすことができる地域づくりのために活動しています。困り事や気になることがあれば、

- 地域包括支援センターまたは在宅介護支援センターに、相談ください。
- 市地域包括支援センター
☎ 35・1111（内線254）
- 東部在宅介護支援センター
☎ 33・2377（さくら苑内）
- 南部在宅介護支援センター
☎ 25・3222（ほうよう内）
- 中部在宅介護支援センター
☎ 35・0066（社会福祉協議会隣ふれあい館内）
- 西部在宅介護支援センター
☎ 37・3085（えびの涼風園内）

文：地域包括支援センター

男女共同参画



積極的改善措置（ポジティブ・アクション）

積極的改善措置（ポジティブ・アクション）という言葉をご存じですか。積極的改善措置とは、人種や性別などに由来する事実上の格差がある場合に、それを解消して実質的な平等を確保するための取り組みをいいます。例えば、「営業職に女性はほとんどいない」「管理職は男性が大半を占めている」等の差が男女労働者の間に生じている場合、このような差を解消しようと、企業が

行う自主的に積極的な取り組みをいいます。このことに取り組みすることで、労働者の能力発揮を促進するだけでなく、「労働意欲の向上」「多様な人材による新しい価値の創造」など企業にもさまざまなメリットがあると考えられます。経済・社会に活力をもたらすには、女性の社会進出を促すことが欠かせません。国は、女性の活躍を成長戦略の中核をなすものと位置づけ、社会や職場の意識を変

え、女性の活躍の場を広げるための取り組みを進めています。行政分野でも、政策・方針決定過程への女性の参画が少ないことから、2020年までに指導的地位に女性の占める割合を30%にしようという目標値を設定しています。誰もが、その持てる能力を発揮しつつ社会の中で自己実現を図るために、積極的改善措置はとても大切な取り組みです。皆さんの身近なところには、見直すべき格差はありませんか。

文：市民協働課

いきいき!健康



野菜をたくさん取りましょー! 血圧シリーズ⑤

厚生労働省では、健康を維持するために必要な野菜の目標摂取量を成人1日当たり350g以上とされています。野菜に含まれるビタミン、ミネラル、食物繊維といった栄養素は体の維持・成長に欠かせないうえ、生活習慣病（高血圧、脳卒中、がんなど）を予防する働きがあります。これらの働きを十分なものにするには1日350gの野菜が必要といわれています。

野菜350gはなかなか実感しにくいものです。そこで、野菜料理70g相当の量を1皿分と考えると、5皿分で350gになります。一食の中で、5皿食べるのではなく、1日3回の食事で合計5皿食べることを目指しましょう。野菜というと、生野菜（サラダ）と思われがちですが、いろいろな料理法（煮る・炒める・ゆでる）で、いろいろな種類の野菜を取ることをお勧めします。

野菜に含まれているカリウムは体内の余分なナトリウムを尿と一緒に排出する働きがあるため、体液のバランスを保って血圧が上がのを防ぐ働きがあります。野菜をたくさん食べることは減塩になり、高血圧予防にもつながります。特に、高血圧の人は、塩分を取る量を少なくするとともに、野菜をしっかり取ることが重要です。（腎臓病等で治療中の人は医師の指示にしたがってください）

文：後藤栄養士

えびの市人権を考える市民のつどい

第24回「人権を考える市民のつどい」を開催します。今回は、人材育成コンサルタント会社・香科舎(こうがしゃ)の代表で、年間多くの研修や講演を行っている辛淑玉(しんすご)さんを講師に招きます。辛さんが、これまでに携わってきたさまざまな人権問題について講演します。



【日時】平成27年1月25日(日) 午後1時～午後3時

【演題】「今起きていること」～私たちの課題～

【講師】辛淑玉さん

【会場】市文化センターホール

【入場料】無料

※入場整理券が必要です。入場整理券は、市総務課人権啓発室、飯野出張所、真幸出張所、市文化センターで配布しています。

※託児を希望する人は、平成27年1月16日(金)までに市総務課人権啓発室へ申し込みください。

申・岡市総務課人権啓発室

☎35-1111(内線350)

活用ください 若者サポートステーション

みやぎ県南若者サポートステーションでは、就労や就学等の職業的自立を目指す人を対象に、応募書類作成や面接試験対策等の支援を行っています。

【日時】月～金曜日 午前10時～午後5時(祝日、年末年始を除く)

【場所】都城市東町4-30

【対象】15歳から39歳までの人とその家族

【費用】無料

※相談申し込みは原則予約制です。空きがあれば当日の利用も可能です。

※各奇数月に1回、小林ハローワークへの定期出張相談も行っています。

申・岡みやぎ県南若者サポートステーション

☎0986-36-6510

参加ください 有害鳥獣被害対策研修会

市では、野生鳥獣の被害が絶えない現状を踏まえ、地区別に有害鳥獣被害対策の研修会を行います。奮って参加ください。

【開催日】平成27年1月23日(金)

【時間】[加久藤・真幸地区] 午前10時～正午

[飯野地区] 午後2時～午後4時

【場所】[加久藤・真幸地区] 市文化センター2階大研修室

[飯野地区] 飯野地区コミュニティセンター

岡市農林整備課林務係

☎35-1111(内線221・229)

活用ください 電気防護柵設置助成事業

市では、農作物被害対策として電気防護柵設置の助成事業に取り組んでいます。

平成27年度以降に設置を希望する人で、個人で設置したい場合は市農林整備課林務係、共同で設置したい場合は市畜産農政課農産園芸係に問い合わせください。

岡市農林整備課林務係

☎35-1111(内線221・229)

岡市畜産農政課農産園芸係

☎35-1111(内線223・226)

節電へのご協力をお願いします

健康や生産・経済活動に支障のない範囲で、可能な限り節電へのご協力をお願いします。

【期間】～平成27年3月31日(火)の平日

※年末年始(12月29日～平成27年1月2日)は除く

【時間帯】午前8時～午後9時

※特に電気使用の集中する午前8時から午前11時、午後5時から午後8時は重点的に節電の協力をお願いします。

岡九州電力株式会社都城営業所総括グループ

☎0120-986-705

◎イベント

本の福袋(限定20袋)

●とき=平成27年1月6日(火)～

●内容=スタッフお勧めの本が3冊入った福袋を限定20人に貸し出します。どんな本が入っているかはお楽しみです。福袋を借りた人は、その場で、景品がもらえる“クジ引き”(空クジなし)にチャレンジできます。

初読み

●とき=平成27年1月6日(火)

●内容=図書館では、まだ一度も貸し出されていない本を2015年の初読み用として、用意しています。ぜひ、新たな一冊に出会ってみませんか。

◎1月のスケジュール

月間行事	年末年始休館日(12月28日～1月4日)		
5月	休館日		
7日	水	移動図書館車巡回①	14:10～15:35
10日	土	おはなし会	10:30～11:30
11日	日	映写会	10:30～
13日	火	休館日	
14日	水	ブックスタート(1歳児に絵本配布) 移動図書館車巡回②	13:20～15:05
16日	金	移動図書館車巡回③	13:20～15:35
17日	土	おはなし会	10:30～11:30
19日	月	休館日	
21日	水	移動図書館車巡回①	14:10～15:35
23日	金	喫茶ふら～っと パンの販売(菜の花堂)	9:45～11:00 10:00～11:00
24日	土	おはなし会	10:30～11:30
26日	月	休館日	
28日	水	休館日(館内整理日) 移動図書館車巡回②	13:20～15:05
30日	金	移動図書館車巡回③	13:20～15:35
31日	土	おはなし会	10:30～11:30

※おはなし会:乳幼児10:30～11:00、4歳以上11:00～11:30

※移動図書館巡回

①飯野駅前地区体育館→飯野出張所

②岡元小学校→市立病院→さくら苑

③飯野地区公民館→警察署官舎→老人福祉センター



さがしえ 12 つき

酒井 俊朗/発行人
(白泉社)

この本は、12か月の行事の様子が、懐かしく優しいタッチで描かれ、ページの横に描かれた絵と同じ絵を探す、さがし絵です。

さまざまな季節の風物を絵の中から探すうちに、自然と日本の四季の世界に入っていきます。

大人から子どもまでみんなで一緒に楽しみながら遊べる絵本です。お子さん、お孫さんへの贈りものにも最適です。



何をPRしたらいいかわからない人の受かる!自己PR作成術

坂本 直文/著
(日本実業出版社)

この本では、「自己PRすることがない」「何を自己PRしていいかわからない」という人に、「平凡な自己PR」を「受かる自己PR」に変える方法が紹介されています。

実際に内定を得た人の自己PRも数多く紹介。内定を取らなかった自己PRと、内定を取った自己PRの比較もあり、「自分にはPRすることがない」という人でも、PRすべきことが見つかる一冊です。

【最近入ったおすすめ本】

- 「田んぼで出会う花・虫・鳥」久野公啓 著 築地書館
- 「世界昔話ハンドブック」稲田浩二 著 三省堂
- 「KEEP ON DREAMING 戸田奈津子」戸田奈津子 著 双葉社
- 「One world」喜多川泰 著 サンマーク出版
- 「自覚」今野敏 著 新潮社

えびの市民図書館

☎35-0242 <http://www.e-tosho.com/ebino/index.html>

■開館時間 ■ 火曜日～土曜日/午前9時～午後7時 日曜日・祝日/午前9時～午後5時

■休館日 ■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

短歌

十二月残り僅かな日めくりの
薄きにありて過ぎ来し思う

西上江 山本ハヤ子

春待月ともいわれる十二月は、大雪冬至と移て行く。日々心せわしい年の暮を間近にふと残り少ない唇に手を触れてこの一年を、否これ迄の過ぎし日の歳月を振り返る作者が居る。誠実で、心やさしい人柄の良く表れた詠である。

(評)竹下妙子

俳句

冬晴れの日向の空の高さかな

白鳥 中堀ふじ子

みやぎ歴史文化館に行った時にできた句です。えびのを出る時はどんよりとした空でしたが、宮崎に近づくにつれ段々と空が明るくなり、現地に着いたときは一片の雲もない青空でした。お陰さまで俳句仲間との楽しい時を過ごせました。

(自註)

詩

こがしちやった

田代 岩元定子

好きな食べ物の一つであるかぼちゃみそ汁に入れる前に煮ておこうとな

べに
その間ビデオをいじくっているうちすっかり忘れていて
変なおいに気がつき
「しまった」と思った時は
あとのまつり 真っ黒こげで
見るかげもむざん
あゝと思わず ためいき
こげたにおいが部屋中に充満
一日中 何ともいえない気分

南九州駅伝競走大会のため 交通規制が行われます

平成27年2月1日(日)、第69回南九州駅伝競走大会が開催されます。安全で円滑な運営を行うため、選手通過予定時刻前後には、交通規制が行われ、その時間帯には交通渋滞が予想されます。お出かけの際は、早めに家を出るか、う回路をご利用ください。

【選手通過予定時刻】

中継所	通過予定時刻
スタート えびの市・真幸地区体育館	10:00
第1中継所 えびの市・セブンイレブンえびの飯野駅前	10:35
第2中継所 小城市・河島木材工業(株)前(西小林)	10:53
第3中継所 小城市・靴の小笠原前(小林駅前)	11:14
第4中継所 高原町・フリーウェイ工業団地南口前	11:37
第5中継所 都城市高崎町・ローソン高崎大牟田店前	12:04
第6中継所 都城市立志和池小学校前	12:34
ゴール 都城市役所玄関前	13:06

問南九州駅伝競走大会事務局(都城市スポーツ振興課内)
☎0986-23-9546

所得税、市県民税・国民健康保険税 の申告準備はお早めに

平成27年度(平成26年分)所得税、市県民税・国民健康保険税の申告に向けて、早めに準備を済ませましょう。

○農業を営んでいる人へ

【収入・経費の分類整理】

出荷伝票等については、作物ごとに分類整理して保管しましょう。作物の生産に要した費用に係る領収書等についても肥料代、農薬代、飼料代、種苗代、燃料代等、それぞれの経費ごとに分類整理して保管しましょう。また、収穫した作物(特に水稻)は、自家消費や贈答用も収入として扱

われます。数量を必ず把握しましょう。

※農業の収支内訳書を作成し、申告時に提出すると申告相談をスムーズに行うことができます。収支内訳書の用紙は、1月下旬全戸配布予定の「税の申告のお知らせ」に同封します。

【牛を出荷した場合】

出荷した牛による収入やそれに要した手数料等を把握する必要があります。「売却証明書」と「セリ売証」については「二枚一組」のまま保管しましょう。

※添付または提示がない場合は、免税の適用を受けられません。

○確定申告をする人へ

【社会保険料控除】

国民年金保険料等に係る社会保険料控除を受けるには、支払った保険料等の金額を証する書類が必要です。年金保険者等が発行する「控除証明書」を大切に保管しましょう。

【生命保険料控除・地震保険料控除】

生命保険、介護医療保険、個人年金に係る生命保険料控除を受けるには、「生命保険料控除証明書」が必要です。また、地震保険料控除を受ける場合も「地震保険料控除証明書」が必要です。大切に保管しましょう。

問市税務課市民税係

☎35-1111(内線213・216)

償却資産の申告はお早めに

市内で、事業のために使用している機械・設備・備品などの償却資産がある人は、平成27年1月30日(金)までに償却資産申告書を税務課固定資産税係へ提出してください。

申告用紙は12月中に送付しましたが、新しく事業を始めた人や、以前から事業を営んでいて申告用紙が届いて

いない人は、固定資産税係まで申し出てください。

○新設の事業所は、対象となる全部の償却資産を申告してください。

○既設の事業所は、平成26年1月2日～平成27年1月1日に増加または減少した償却資産を申告してください。償却資産の増減がない事業所は、申告書備考欄にその旨を記入し、申告してください。

○10キロワット以上の太陽光発電設備については、課税標準の特例(取得の翌年から3年度分限り、課税標準額を3分の2に軽減)が適用されます。対象資産を取得した人は、経済産業省が発行した「再生可能エネルギー発電設備の認定について(通知)」の写しと電気事業所と締結している「特定契約書」の写しを提出してください。

問市税務課固定資産税係

☎35-1111(内線212・215)

ご存知ですか。「すまい給付金」 最大30万円を給付

国土交通省では、消費税率の引き上げに伴う負担増を緩和するため、新消費税率で住宅を取得した人を対象に、年収に応じて最大30万円を給付する「すまい給付金」制度を実施しています。

申請方法など、詳しくは「すまい給付金」のホームページ(<http://sumai-kyufu.jp/>)で確認するか、すまい給付金事務局にお問い合わせください。

問すまい給付金事務局

☎0570-064-186(ナビダイヤル)

気を付けてください 洗濯機で指を大けがする事故に

洗濯機から、洗濯物を取り出す際は、洗濯・脱水槽が完

全に停止してから洗濯物を取り出してください。

止まる前に取り出そうとすると、洗濯物が指にからまり大ケガをする可能性があります。時には指を切断することもあります。

問一般社団法人日本電機工業会家電部

☎03-3556-5887

市内4駅が 趣向を凝らしたイルミネーション



市内4駅(京町温泉駅、えびの駅、えびの上江駅、えびの飯野駅)が、イルミネーションで彩られています。ぜひ、一度ご覧ください。

【期間】

駅名	期間	時間帯
京町温泉駅	～1月15日(木)	午後5:30～午後11:00
えびの駅	～1月15日(木)	午後5:30～午後11:00
えびの上江駅	～1月15日(木)	午後5:30～午後11:00
えびの飯野駅	～2月14日(土)	午後5:30～午後10:30

問市企画課政策係

☎35-1111(内線322)



◎今月の表紙

12月4日、飯野小学校で行われた、「わんぱく相撲」。

今月の納税

固定資産税 第3期 介護保険料 第5期

国民健康保険税 第6期

後期高齢者医療保険料 第5期

12月25日(金)までに納めましょう。

人口 20,054人(-38人)

男性/ 9,390人(-23人) 女性/ 10,664人(-15人)

転入/ 27人 転出/ 38人

出生/ 8人 死亡/ 35人

世帯数 8,932世帯(-25世帯)

(平成26年12月1日現在)

武蔵川部屋の合宿の取材に行ってきました。合宿には、多くの人が見に来ていました。私は、多くの人をかき分け、力士の力強い稽古の写真を撮ろうと思ったのですが、稽古のすさまじさに写真を撮るのを忘れるほど見入ってしまいました。(平松)

特集では、えびの市に移住してきた人の話を聞くことができました。皆さんのえびの市を思う熱い気持ちに私の方がたじろじになってしまいました。(川野)

Editor's

特



写真:アカガシの巨木 (撮影:廣澤順也/平成26年5月9日)

「アバダントしらとり郷土の森」

郷土の森から甕岳山頂へ向かうルート沿いで出会える幹回り約740cmのアカガシは、この森一番の巨木です。

アバダントしらとり郷土の森は、白鳥温泉からえびの高原へと続く森です。白鳥温泉から郷土の森を経て、標高1301mの甕岳山頂までは標高差約700m、往復約8時間のロングルートです。郷土の森を周回する約4時間のルートもあります。

郷土の森には幹回り280cm以上、樹齢200年を超す大木が約620本あります。ルート沿いで出会える幹回り約740cmのアカガシはこの森一番の巨木です。このような豊かな森はたいへん貴重です。周囲の植物やいろいろな種類のきのこ、野鳥などを観察しながらじっくり森歩きを楽しむことができます。

登り始めは、スダジイやタブなどの照葉樹に囲まれています。次にモミやツガなどの針葉樹が多くなります。さらに登ると、ミズナラやカエデなど落葉広葉樹の森に変わっていきます。これは高いところほど気温が低く積雪があることによる、植物の垂直分布です。森を歩く際は、登山靴や地図などの装備を整え、道に迷わないよう気をつけて歩きましょう。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

アカガシ
Quercus acuta

ブナ科コナラ属